

# 地域貢献活動を視察

## 筑波学院大 タイの大学教職員25人

筑波学院大学（つくば市吾妻、大島慎子学

長）が積極的に取り組んでいる地域貢献活動

などから学ぼうと、タイの大学教員ら約25人が視察に訪れた。

大島学長は初めて「本学は地域の自治体や企業、団体などの協力で、学生が研修や活動に参加するオフ・キャンパス・プログラム（OCP）を10年以上続けています。取り組みを見てもらい実りある研修に」とあいさつした。

視察はタイ教育省率下の教育研究機関と国際NGOが企画し、同国の12の大学から教職員が参加。一行は4日間の日程で同大学のほか、県外の大学やボラ

ンティア団体を訪問した。大島学長は初めて「本学は地域の自治体や企業、団体などの協力で、学生が研修や活動に参加するオフ・キャンパス・プログラム（OCP）を10年以上続けています。取り組みを見てもらい実りある研修に」とあいさつした。

などを視察。敷地や施設が公道と隣り合い、市民が施設を利用できるように地域に開かれている姿に驚いた様子だった。

その後、参加者はOCPに参加している学生から社会貢献活動について説明を受けた。参加者は「学生が地域と関わって学んだことをどのように活用しているかを知ることがで

きた。タイでも学生の社会貢献活動はあるが、日本ほど盛んではないので参考にしたい」と感想を語っていた。（山本成将）



構内の図書館を視察するタイの大学教職員の一行＝つくば市吾妻の筑波学院大学

きた。タイでも学生の社会貢献活動はあるが、日本ほど盛んではないので参考にしたい」と感想を語っていた。（山本成将）